

# 咲む

全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画

『咲む』上映会ニュース 2021年5月1日 No.9 発行：全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画上映推進委員会

## 東京都の上映会報告

### <1月30日港区上映会>

1月30日（土）、港区聴覚障害者協会主催による上映会が、港区立男女平等参画センターリーブラホールで開催され、109名の方々に『咲む』をお楽しみいただきました。上映後、早瀬監督・藤田菜々子さんが舞台に登場、楽しい映画の裏話などで会場の皆様はとても満足されていました。



### <3月20日世田谷区上映会>

3月20日（土）、NPO法人世田谷区聴覚障害者協会による上映会が、世田谷区烏山区民会館ホールで開催され、171名の方々に『咲む』をお楽しみいただきました。コロナ感染防止のため、会場の定員を半数にする、事前予約制にするなどの制約がありましたが、世田谷区聴覚障害者協会としては、今年に入って初めての会員参加行事とあって、午前9時からもう行列ができ始め、久々の再会を喜ぶ姿もみられました。脚本・翻訳・監督を務められた早瀬憲太郎氏をお招きしての舞台挨拶もありました。「とても良かった」「感動した」と好評のうちに上映会は終了、関連グッズも『咲む』×不二家コラボミルクキーが完売するなど大好評でした。



### <感想>

♥ストーリーは早瀬監督が4年もの長い歳月をかけ、完成した作品でもあり、感動的でした。涙が……ドローンでの撮影でしょうか？映像が綺麗でした。田舎者の私は懐かしい山々の風景の緑が鮮やかに目に映り、撮影場所の選択にもこだわられたんだろうなと思いながら観ていました。あっという間に時間が過ぎていました。主役の瑞月さんの笑顔は爽やかで、聞こえない方の明るさと逞しさを感じました。平子デフファミリーの手話でのやりとりは見ていて楽しかったです。健聴も同じですが、娘達はお父さんには強いですね(笑)

★今の社会問題、聞こえない人の立場、聞こえる人の立場を気負いなく自然に描いていて、人は誰でもありのままがいいんだと思わせてくれる心温まるいい作品でした。これも監督の脚本力と俳優の演技力の賜物です。映画を見て滅多に泣いた事がない私でさえ涙が溢れてきました。

### <3月27日中央区上映会>

3月27日（土）、城南聴覚障害者団体連合会・中央区聴覚障害者協会共催による上映会が、中央区立月島区民館で開催され、83名の方々に『咲む』をお楽しみいただきました。主催者側は、来場者が安心して映画を鑑賞できる環境、新型コロナウイルス感染防止対策に十分に配慮することが本当に重要なことがわかったとてもいい上映会でした。





# 愛知県の上映会報告

## <3月6日江南市上映会>

3月6日（土）、愛知県聴覚障害者協会主催による上映会が、江南市民文化会館小ホールで開催され、224名の方々に『咲む』をお楽しみいただきました。



### <感想>

- ★久々に感動できる映画を見られてよかったです。私も人の役に立ちたいと思い看護師になりましたが、こちらは悪くないのに一方的に怒られた時は本当にへこたれます。でも我慢強く聞くことで相手の方も穏やかになり、あなたは悪くないのに怒って悪かったと言われた時にはほっとします。この映画を見てこれからも頑張って仕事をしなくちゃと思いました。
- ♣とても感動しました。障害があるないにかかわらず心温まる内容でよかったです。
- ◆久しぶりに映画を見て感動しました。人としてどう生きるかというテーマが心に響きました。個人的には伊是名さんが映画に出演されること、またそのセリフにも感動しました。
- ♥小6の娘を連れてこの映画を見に行きました。娘にも見せてよかったです。すごく感動したのでぜひ障害児を持つ親に見て欲しいなと思いました。
- ♠もらったティッシュが必要でした、ありがとうございます。とてもふっくらした気持ちになりました。気持ち前向きに頑張ることとても感動的でした。ありがとうございました。次の映画は是非娘も連れてきたいと思います。

# 滋賀県の上映会報告

## <2月28日湖南市上映会>

2月28日（日）、甲賀地域『咲む』上映会実行委員会主催による上映会が、湖南市甲西文化ホールで開催され、232名の方々に『咲む』をお楽しみいただきました。

甲賀地域（湖南市・甲賀市）では昨年11月に実行委員会を立ち上げ、準備を進めてきました。コロナ禍の中、開催に不安はありましたが、感染防止対策を十分に施し、黄色のジャンパーを着た実行委員たちが、検温、当日券販売、アルコール消毒、連絡先記入、プログラム渡しなどそれぞれの係で奮闘し、ご来場者に安心して映画をご覧いただくことができました。

上映に先立ち、実行委員長藤谷氏より「映画の主人公が集落の中で色々作っていくつながりだけでなく、親子のつながりのメッセージを感じてほしい」とご挨拶がありました。

また、「映画が始まる前にベルが鳴るが、ろう者の為に電灯の点滅がある」との説明もありました。

なお、感染防止対策として映画の途中で10分間中断、会場換気の時間を設けました。

映画が終了した時、あちこちで感動して涙を流した方がいらっしゃいました。

ロビーでは『咲む』グッズが好評で、特に『咲む』×不二家コラボミルキーが大人気でした。



### <感想>

- ★とてもよかったです。役者さんたちとても上手で最後は泣けてきました。手話が出来たらいいなあと感じました。
- ♥障害者だけでなく、すべての人に共通する映画だったなあと感動しました。どんな世の中になっても共に人との繋がりを大切にしていきたいと思いました。
- ♠お疲れ様でした。いい映画でしたねえ。いろいろなメッセージが伝わる内容でした。プログラムを買って読んだら、監督さんの強い思いが感じられました。有意義な時間を過ごせて感謝いたします。



## 滋賀県の上映会報告

### <3月13日甲賀市上映会>

3月13日（土）、甲賀地域『咲む』上映会実行委員会主催による上映会が、甲南情報センター忍びの里プラザで開催され、100名の方々に『咲む』をお楽しみいただきました。

当日は全国的に悪天、強い雨が降る中での開催でしたが、当日券お求めの方が40名いらして、100名の方々にご来場いただけたことは、実行委員会として大変うれしいことでした。

甲賀地域では、独自に上映会のプログラムを作成、無料で配布し、皆様に喜んでいただきました。

（市長のメッセージ、各市聴覚障害者協会の活動紹介、簡単な映画紹介等を掲載）

<甲賀地域上映会に協賛・広告をいただいた企業の社長からのメッセージ>

「上映会大変楽しみにしていました。コロナ禍において湖南市甲賀市にわたり、大規模な上映会を開催するのに、大変な苦勞があったと思います。一企業としてそんな上映会に携われたこと、感無量です。」

#### <感想>

♥最後に祖母と父が再会してからの展開が見たかった！

♠家族とは何か、自分に聴覚障害の娘がいるので過去を思い出して、涙が止まりませんでした。

★障害者が他の障害者を理解して仲間意識を作っていくのも必要ですね。  
なお、ステージのスタッフも映画を観ていましたが、その方も最後に涙をこぼしていたそうです。



## 兵庫県の上映会報告

### <3月7日神戸市上映会>

3月7日（日）、NPO法人神戸ろうあ協会主催による上映会が、兵庫県中央労働センターで開催され、229名の方々に『咲む』をお楽しみいただきました。

緊急事態宣言発令中だったため、チケットはすべて前売り制としました。会場定員（220名）の1/2を守り、入場時の手指消毒、検温の実施、チケットはもぎらず目視による確認としたほか、昼休憩時に机と椅子の消毒を行うなど、新型コロナウイルス感染防止対策を十分に施しての開催でした。

映画の内容はとてもよく、主人公のめげない・あきらめない明るさが、コロナ禍の影響で閉鎖的、閉塞的になっている方々の気持ちを明るくさせてくれたらいいと思う、と感想を頂戴しました。



## 埼玉県の上映会報告

### <3月27日蕨市上映会>

3月27日（土）、蕨市聴覚障害者協会主催による上映会が、蕨市中央公民館で開催され、64名の方々に『咲む』をお楽しみいただきました。

3密の防止、会場消毒、非接触式体温計による検温、換気など新型コロナウイルス感染防止対策を十分に施し、ご来場者に安心してご鑑賞いただけました。

蕨市では、3月23日に手話言語条例が可決され、蕨市長、議長、福祉総務部長、課長、係長、議員など行政関係者も多くご来場いただき、市長は多忙にかかわらず最後まで鑑賞され、感動のご様子でした。

当日の様子は「蕨市長 よりたか英雄市長日誌」にも掲載されています。





# 福井県の上映会報告

## <3月13日福井市上映会>

3月13日（土）、『咲む』福井市上映会実行委員会主催による上映会が、フェニックスプラザ小ホールで開催され、157名の方々に『咲む』をお楽しみいただきました。

新型コロナウイルス感染予防対策として、会場の消毒、座席のソーシャルディスタンス確保、販売ブース・受付では飛沫防止シートを設置し、ご来場者の検温・消毒などの設定や連絡先カード記入を実施しました。

ご来場者からは「音が急なくなる場面があり、聞こえない世界を経験できる演出が良かった」

「感動して涙が止まりませんでした。」などの感想を頂戴しました。

また、映画の主人公、平子瑞月の両親役を演じた、高島良宏さん（平子充役）、鈴木みさん（平子愁子役）、お二人のトークショーが行われ、映画の楽しい裏話に会場は大いに盛り上がりました。



# 広島県の上映会報告

## <3月21日福山市上映会>

3月21日（日）、広島県ろうあ連盟主催による上映会が、福山市人権交流センターで開催され、135名の方々に『咲む』をお楽しみいただきました。

新型コロナウイルス感染防止対策を十分に施し、ご来場者に安心してご鑑賞いただけました。『咲む』の写真パネルも展示し、映画の余韻とともにご覧いただきました。『咲む』×不二家コラボミルクが大人気で480箱！販売することができました。



<感想>（広島県ろうあ連盟ホームページより<http://ww6.enjoy.ne.jp/~hrren/>）

♥久しぶりに涙しながら観ました。いい映画に出会えました。

瑞月の頑張りに村が元気に明るくなっていく。とても感動しました。「みんな悪くないのに」という言葉が印象的でした。

この映画の作り方も良かったと思います。途中声もなくして彼女のきこえない体験を観る側も感じ取ることができたと思います。

もっとPRして、町内会、教育委員会の方々も観てもらえたらいいと思います。人権学習にもとても良い効果のある映画だと思います。

★「障害を乗り越えるのではなく、前を向いて進んでいくこと」という瑞月の言葉、私も勇気づけられました。エンディングで本当に大勢の方の協力で映画が完成したことが分かりました。

大勢の人に見ていただきたいと思います。

♣相手のことを思ってしたことが相手に迷惑だったり、逆に相手の為と思わなくても相手のためになったり、でも最後は「想い」が伝わる。

伝え方は人それぞれでも必ず想いが伝わるから、僕もいつもひたむきに精一杯人のために頑張りたいと思いました。素敵な映画でした。



## 石川県の上映会報告

### <3月28日白山市上映会>

3月28日（日）、白山市聴覚障害者協会主催による上映会が、白山市松任学習センタープララで開催され、110名の方々に『咲む』をお楽しみいただきました。年度末でしたが、多くの方にご来場いただき、市長、市議の方々にもご覧いただくことができました。

#### <感想>

- ♣障害に限らず、マジョリティーの人たちは、無意識に自分たちを“普通”と捉えることが多いと思います。でも、それがマイノリティーの人たちを苦しめていることに気付けるような社会になれば、結果的には誰もが生きやすい世の中になると思わせてくれた映画でした。
- ★瑞月さんのまばゆい笑顔が印象に残りました。特に、我が子がきこえないとわかったばかりの母と、赤ちゃんに向けての笑顔が「後輩よ、ようこそ！」と私には眩いたように感じました。そして「楽しいことがたくさん待ち受けている。」と語った時は涙がこぼれました。私はこのような経験はありませんが、成長過程で先輩方に助けてもらったおかげで、前向きな息子がいると感じています。現代は子どもがきこえないとわかったら、直ぐに手話でサポートを受けられる印象を受けたのと同時に羨ましいと感じました。将来、もし孫が産まれてきたら、「ようこそ！産まれてきてありがとう。」と手話で語りかけたいと思っています。(ろう者の母)



## 福島県の上映会報告

### <3月28日郡山市上映会>

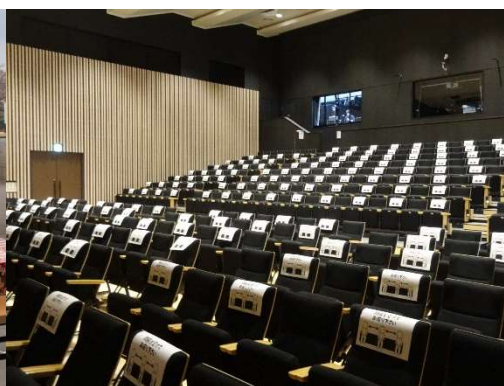
3月28日（日）、福島県聴覚障害者協会主催による上映会が、郡山市中央尾公民館・青少年勤労ホームで開催され、222名の方々に『咲む』をお楽しみいただきました。

『咲む』×不二家コラボミルクを特典として配布し、皆様大変喜ばれました。

新型コロナウイルス感染防止対策を十分に施し、映画もスタッフ対応等運営も皆様にご満足いただける上映会となりました。

#### <感想>

- ♥『咲む』を観て自分が何のためにこの世に生を受けたのか？考えさせられました。この映画を通して、自分はどんな風に生きていくべきなのか？障害者に対する偏見、親の気持ち、分かっているようで分かっていないのではないのか？自分が彼女の親またその親だったらどうしただろう？と『ゆずり葉』の映画と同様考えさせられました。また、どんな人生でも最初に道を作る人は色々な壁にぶち当たりながらで… 道が出来上がってから歩く人はどれだけの苦労があったか？など気に留めない…そういうことではないでしょうか？ろうあ者の歴史と同じですね… どんな時代でも歴史を風化させてはいけません。初心に戻り考え助け合い寄り添い合いながら生きていかなければならないのではないかと強く思いました。
- ★体温測定や、受付など、スムーズでした。
- ♣とても感動しました。地元で上映できる様に頑張りたいです。
- ◆コロナ対策がしっかりしていて、安心して映画を見ることができました。お揃いのTシャツでスタッフの方を認識しやすく、また、多くいらっしゃって、案内が丁寧にもらえて嬉しいです。
- ♠私はきこえます。障害のある方の気持ちを全部わかりえることはできません。しかし、障害を乗り越えていない、前に進むだけ。とても大事な言葉と受け止め胸がしめつけられました。”





# 大阪府の上映会報告

## <4月11日富田林市上映会>

4月11日（日）、富田林市『咲む』上映会実行委員会主催による上映会が、富田林市すばるホールで開催され、188名の方々に『咲む』をお楽しみいただきました。

まん延防止等重点措置期間の中での上映会でしたが、感染防止ピクトグラムを提示するなど新型コロナウイルス感染防止対策を十分に施したうえで開催しました。

開催にあたって、富田林市長吉村善美（よしむらよしみ）様より、「以前に『段また段を成して』という映画を観たとき、差別と偏見と闘い、石段を一段一段登るように進めてこられた運動のすごさを感じ、それ以来障害者に寄り添うだけでなく、誰ひとり残されることのない包摂的な社会の実現に向けていきたい」とご挨拶をいただきました。また、富田林市議会議員、柏原市議会議員の皆様にもご鑑賞いただきました。

鑑賞後、ご来場者から「観てよかった。もっと、たくさんの人たちに観てもらいたい映画である。」「感動的な映画より、共感させられる映画だった」等、多くの感想を頂戴しました。

泉州聴覚障害者センター「なんなん」、重度重複聴覚障害者通所施設「あいらび工房」の授産物品や、『咲む』書籍等の各販売コーナーも好評でした。



# 静岡県の上映会報告

## <4月11日静岡市上映会>

4月11日（日）、静岡市ろうあ協会主催による上映会が、静岡市民文化会館大会議室で開催され、81名の方々に『咲む』をお楽しみいただきました。

映画終了後、感動した方々が積極的に募金をしてくださいました。

また、『咲む』×不二家コラボミルキーも大好評でした。



★『咲む』募金状況★ (3月31日入金済) **1,443,529円** (目標20,000,000円)

月日	都道府県	開催地	金額	月日	都道府県	開催地	金額
3月21日	広島県	福山市	¥32,382	3月29日	長野県	松本市	¥1,935
3月27日	静岡県	静岡市	¥10,000	4月11日	静岡県	静岡市	¥18,144
3月27日	大阪府	大阪市	¥39,100	4月11日	大阪府	富田林市	¥6,000
3月27日	埼玉県	蕨市	¥16,578	4月17日	福岡県	春日市	¥22,365
3月28日	石川県	白山市	¥30,860				

上映会会場での募金活動のご協力とご報告をお願いします！！  
上映会終了報告書提出時は写真のご提供をお願いいたします！！